

財政健全化計画における平成23年度中の効果計画額と実績額との比較  
(単位:百万円)

項目	効果額		具体的な措置 の実施状況	効果額合計(H21~23)	
	計画額	実績額		計画額	実績額
給与の独自削減の拡大	85	90	特別職、一般職の給与削減を継続実施	176	189
普通建設事業の抑制	10	49	事業の抑制と補助金等の活用により一般財源による支出を抑制	20	104
町税等の歳入確保と負担の適正化	7	8	見直しを行った使用料や減免規定を継続	15	16
繰上償還の実施	-	104	繰上償還を行ったことによる当該年度償還額の減	0	121
企業会計の経営の健全化	21	10	職員の給与削減などを継続	36	20
その他	26	14	議員報酬の削減の継続や遊休財産の処分など	44	34
合計	149	275		291	484

健全化判断比率の状況

年度 健全化 判断比率	計画初 年度の 前年度	計画初年度 (平成21年度)		第2年度 (平成22年度)		第3年度 (平成23年度) 完了年度	
	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
実質赤字 比率	- (15.00)	- (15.00)	- (14.98)	- (15.00)	- (14.87)	- (15.00)	- (15.00)
連結実質 赤字比率	- (20.00)	- (20.00)	- (19.98)	- (20.00)	- (19.87)	- (20.00)	- (20.00)
実質公債 費比率	29.8 (25.5)	28.5 (25.0)	28.3 (25.0)	27.3 (25.0)	25.5 (25.0)	25.2 (25.0)	22.0 (25.0)
将来負担 比率	240.3 (350.0)	212.1 (350.0)	198.4 (350.0)	221.7 (350.0)	155.8 (350.0)	212.5 (350.0)	145.2 (350.0)

各健全化判断比率の( )内の数値は、早期健全化基準の数値です。

引き続き実施を検討するもの  
(決定済みのものを除く)  
(1) 高齢者交通費助成事業の有料化  
(2) 保育所の統合の検討  
今後の財政運営の方針  
(1) 健全財政の確保に関する事項

と持続可能な財政構造の構築に  
努め、「財政健全化計画」及び「洞  
爺湖町行財政改革実施計画」の  
理念を継承した「洞爺湖町中期  
財政計画(計画期間:平成24  
年度)」に沿ってまちづくりの  
推進に取り組みます。  
・人件費の抑制・普通建設事業  
の抑制・内部管理経費等の縮減・  
補助金等の整理合理化・遊休財  
産等の処分・受益者負担の適正

化など  
(2) その他の財政の運営の合  
理化に関する事項  
・機構の見直しや事務事業の効  
率化等による人件費の抑制と、  
年齢構成等を考慮した定員の適  
正化を図ります。  
・維持管理コストの削減の検討  
と利用者の動態等を的確に把握  
し、既存施設の廃止・縮小とと  
もに効率的・効果的な施設整備

を行います。  
・各特別会計、企業会計におい  
ても効率的な財政運営を確立する  
とともに、一般会計からの繰出  
金等を削減します。  
詳しくは、町ホームページを  
ご覧いただくか、総務部税務財  
政課財政グループまで問合  
わせください。



# 広 告